

令和4年度 健康福祉部 重点施策の実施結果

達成
状況

- S … 目標を上回る結果となった
A … 目標通り達成した
B … 達成したが課題が残っている
C … 達成できなかった

総 括

- ・「第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画（R4～R8）」に基づき地域福祉を推進するために、みんなのしあわせ懇談会にて市民の意見を確認し、地域福祉計画推進委員会にて第3次地域福祉計画の総括（評価）を行いました。また、庁内ワーキング会議では第4次地域福祉計画における各事業施策の目標指標の設定を行い、各施策に取り組みました。
- ・地域包括支援センターの機能強化のために、けやき及びあかつち窓口業務が円滑に実施できるよう調整会議を定期的を実施し、これらの取り組み状況について地域包括支援センター運営協議会へ報告しました。
- ・第3次すこやかプランを策定するため、「食と健康、生活習慣に関するアンケート調査」を実施し、報告書を作成しました。
- ・新型コロナワクチン接種追加接種率は82.30%となり、目標を達成しました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成 状況	実施結果
1	地域共生社会の実現と地域福祉の推進	令和3年度に策定する「第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画（R4～R8）」に基づき、地域課題に対し、市民・地域、社会福祉協議会、市の取り組みをつなぎ合わせ、役割を分担し地域福祉を推進するとともに、各事業について進捗管理を行います。	地域福祉計画ワーキング会議の前年度事業まとめと、みんなのしあわせ懇談会による市民の意見を基に、地域福祉計画の評価等を推進委員会において行います。（評価の委員会は年1回：前年度と同じ）	A	地域福祉計画推進委員会（1回開催）において、みんなのしあわせ懇談会にて市民の意見を確認し、第3次地域福祉計画の総括（評価）を行いました。また、併せて第4次地域福祉計画の評価方法を決定しました。 庁内ワーキング会議では、第4次地域福祉計画における各事業施策の目標指標の設定を行うとともに、地域からの意見を共有し、計画の円滑な進捗のため連携して各施策に取り組みました。

	重点施策・事業	取 組 内 容	達成目標	達成状況	実施結果
2	地域包括ケアシステム体制の充実	地域包括支援センターの機能強化や介護予防の取り組みの強化、高齢者を支えるサービスの充実を図る取り組みを推進します。特に、重点施策を「地域包括ケアの体制充実」とし、地域包括支援センターの機能強化に取り組みます。	令和4年度から機能を拡充して開設する地域包括支援センターあかつち窓口が、円滑に機能するよう連携を図り、取り組み状況について地域包括支援センター運営協議会へ報告します。	A	けやき及びあかつちの両窓口で業務が円滑に実施できるよう調整会議を定期的を実施しました。また、市民がどちらの窓口にも相談に来てそれぞれの職員が同じ記録を共有し対応できるよう総合相談のデータ化を進めました。 2つの窓口ができたことで、初回相談から介護予防ケアマネジメントまで同じ窓口で継続的に実施できるようになり、小笠地域の市民の利便性を図ることにつながりました。これら取り組みについて、地域包括支援センター運営協議会へ報告しました。 次年度以降も両窓口が円滑に機能するよう連携を図っていきます。
3	健康づくり事業の推進	若い時期から健康に関心を持ってもらえるよう情報提供や啓発活動を行っていくほか、「第3次菊川すこやかプラン（R6～）」を令和5年度に策定するため、「食と健康、生活習慣に関するアンケート調査」を実施します。	「食と健康、生活習慣に関するアンケート調査」を実施し、報告書を作成します。	A	第3次菊川すこやかプランを策定するため、第2次菊川すこやかプランの評価指標の達成状況などを確認する「食と健康、生活習慣に関するアンケート調査」を実施し、結果を取りまとめた報告書を作成しました。
4	新型コロナウイルスワクチン接種の推進	2回のワクチン接種を完了した市民に対し、令和3年度中に開始された追加接種（3回目接種）について、引き続き迅速に取り組みます。 また、接種が受けられる時期（9月30日）まで、接種対象者への初回接種（1回目・2回目接種）を行います。	追加接種の接種率を80%以上とします。（追加接種対象者を分母として）	A	小笠医師会等と連携し、集団接種及び個別接種の併用により進めることで、追加接種（3回目接種）対象者の接種率は82.30%となり、目標を達成しました。 - 追加接種対象者数 41,048人 - 追加接種者数 33,784人 また、実施期間が延長されたことに伴い、初回接種についても年度末まで接種を行いました。